

札幌駅前通地下広場・札幌市北3条広場の 指定管理者の選定結果について

1 選定委員会開催経過

- 第1回 令和4年7月20日 募集要項、選定方法等について
第2回 令和4年10月21日 書類審査、面接審査、選定

2 選定委員会委員

委員6名（市職員2人、外部委員4人）

委員長 鈴木 克典 北星学園大学経済学部教授

委員 滝本 繁 中央地区町内会連合会会長

委員 千葉 智 公認会計士

委員 名郷 根純 社会保険労務士

委員 稲垣 幸直 まちづくり政策局都心まちづくり推進室長

委員 柳沼 孝弘 まちづくり政策局公共交通担当部長

（札幌駅前通地下広場・札幌市北3条広場それぞれの施設所管部局から1人ずつ内部委員を選出）

3 応募団体

1 団体（非公募）

札幌駅前通まちづくり株式会社（※現指定管理者）

非公募により応募を求めた理由：別紙のとおり

4 選定結果（指定管理者候補者）

(1) 選定された団体

札幌駅前通まちづくり株式会社 代表取締役社長 芳村 直孝

札幌市中央区北3条西3丁目1番地

(2) 選定の理由

当該団体の提案内容は、札幌駅前通地下広場及び札幌市北3条広場（以下「両施設」という。）の管理運営業務の各要求水準を満たしており、指定管理者の選定基準においても、特に施設の効用発揮に関する取組及び安定経営能力について高い評価を得た。

施設の効用発揮に関する取組については、過去のにぎわい創出のための様々な取組や実績が評価されたほか、両施設の空間特性及び両施設が位置する駅前通地区の地区特性を踏まえながら、今回提案された次期業務計画の下、両施設の更なる効用発揮や両施設の連携活用による地上及び地下の回遊性の向上並びに沿道地権者等との連携による地域価値の維持・向上が期待できる具体的かつ多様な提案となっていることが高く評価された。

また、安定経営能力については、両施設の供用開始以降継続して両施設の管理運営を行ってきた実績があり、今後も、健全な財務状況の下で、適正な職員配置等を行い、安定して両施設の管理運営を担う経営能力を十分に有しているとの高い評価を得た。

以上のとおり、当該団体の提案は、両施設の指定管理者の選定基準に照らし、総合的に高い評価を得たことから、両施設の指定管理者の候補者として選定された。

(3) 評価結果

選定基準	基礎配点	候補者
①平等利用の確保	5点	4.3点
②施設の効用発揮	75点	59.6点
③安定経営能力	75点	60.3点
④管理経費の縮減	30点	11.8点
⑤その他	15点	10.1点
合計	200点	146.1点
得点率	—	73.1%

(4) 指定期間 令和5年(2023年)4月1日～令和10年(2028年)3月31日の予定

5 その他

令和4年第4回定例市議会において、公の施設の指定管理者の指定の件について議案を提出する予定。

まちづくり政策局総合交通計画部都市交通課 TEL011-211-2492
都心まちづくり推進室都心まちづくり課 TEL011-211-2692